

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 30. 11. 28 第 197 回国会第 2 号

11 月 28 日（水）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 磯崎経済産業副大臣から就任の挨拶が行われました。

2 経済産業の基本施策に関する件並びに私的独占の禁止及び公正取引に関する件

- ・世耕経済産業大臣、杉本公正取引委員会委員長、更田原子力規制委員会委員長及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）東京電力ホールディングス株式会社代表執行役副社長

文挾誠一君

（質疑者及び主な質疑内容）

富田茂之君（公明）

- ・オランダの洋上風力発電の法的枠組みが整備された事例を踏まえて、海洋再生可能エネルギー発電整備に係る海域の利用の促進に関する法律案が、一般海域の利用に関する根拠法として洋上風力発電普及の突破口になるものとするが、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・送電網への接続保証については、促進地域を指定しても系統枠が確保できないという事業者の方からの懸念について、経済産業省の解決策を伺いたい。

岡下昌平君（自民）

- ・2025 年国際博覧会の開催国が我が国に決定したが、ロゴマークの使用については、中小企業が多いという大阪の特徴を踏まえて、中小企業にも広く使用を認めていくべきと考えるが、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT）の電子申請について、審査に長期間を要している現状を踏まえて、システム改修等の工夫を凝らす必要性について、政府の見解を伺いたい。

落合貴之君（立憲）

- ・消費税率引上げに伴う、キャッシュレス決済時のポイント還元や複数税率制度、インボイス制度の実施に際しては、中小企業に対する負担軽減策が必要だと考えるが、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・地震や豪雨等の激甚災害に指定される災害が夏に集中して相次いで起こっているにもかかわらず、株式会社商工組合中央金庫が危機対応業務を実施しない理由について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

宮川伸君（立憲）

- ・運転開始から 40 年を迎えた東海第二原子力発電所の再稼働にあたり、運転する日本原子力発電に対し東京電力が資金支援を表明しているが、その場合の資金回収の見込みについて、東京電力の見解を伺いたい。
- ・日本原子力発電に対する東京電力の資金支援について東京電力に対し、問題がないと回答した根拠について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

山崎誠君（立憲）

- ・買取価格の引下げ方針に関し、許認可や環境アセス、工事自体に時間がかかるなど事業者の責に問えない長期未稼働案件への対応の必要性について、政府の見解を伺いたい。
- ・東京電力福島第一原子力発電所におけるトリチウム水の取扱いをめぐる議論で、トリチウム以外の放射性物質が複数残っていることを周知せずに公聴会を開いたことについて、政府の認識を伺いたい。

笠井亮君（共産）

- ・大臣の外遊優先で委員会が開かれず、また総理へのレク優先で質疑時間が組まれることについて、憲法に定める大臣の議院出席の義務を踏まえ、国会に対する世耕経済産業大臣の姿勢を伺いたい。
- ・北海道電力が管内の大規模停電（ブラックアウト）における情報発信の遅れに加え、中小企業の被害に対して賠償は困難であるとの認識を示していることについて、世耕経済産業大臣の所見を伺いたい。